

Jリーグクラブ「セレッソ大阪」森島社長が 大阪シティ信用金庫 河村会長、高橋理事長を訪ねて来庫

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は1月13日、Jリーグクラブ「セレッソ大阪」の代表取締役社長 森島寛晃氏の訪問を受け、当金庫の河村会長および高橋理事長が、新年の挨拶と昨年の戦績について報告を受けました。

昨年、同クラブはコロナ禍により公式試合の入場者が無観客試合を含め大幅に制限されるなか、リーグ4位と前年より順位を上げ、今年は新スタジアムの完成も予定されています。リーグ初優勝をはじめ各タイトル奪取に向けて森島社長から力強い言葉があり、大きな活躍が期待されます。

当金庫は、平成6年の発足時から25年以上にわたってオフィシャルスポンサーとして応援し、総合口座通帳やキャッシュカードに同クラブのキャラクターをデザインしています。「セレッソ大阪」と提携した商品・サービスの展開をはじめ、毎年地元の小中学生を対象に同クラブコーチ・選手が指導する「シティ信金セレッソ大阪サッカースクール」を開催しています。

当金庫は、今後とも、地元のJリーグクラブとして、地域への社会貢献をうたう「ホームタウン活動」等に取り組む同クラブを支援するとともにSDGs活動の一環として大阪のスポーツ振興を応援してまいります。



（左から）河村会長、森島社長、高橋理事長



新年の挨拶と戦績の報告を受ける様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

